

---

# 2人、片思い

大宮アリス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

2人、片思い

### 【Nコード】

N2473I

### 【作者名】

大宮アリス

### 【あらすじ】

幼なじみの有亮に片思いをする萌愛の、純粹でまっすぐな、淡い初恋を描きます。

## 君を好きになった日。

「君が好き！」

そう簡単に言えたら、どれだけ楽だろ？

こんな気持ち、初めてだったよ。

君に会いたい、今すぐにでも。

毎日君のことしか考えられない。

なのに、君と話していると、そんなことさえ忘れちゃって。

君が幼なじみだから、失うのが怖いんだ。

だから、もうちょっと、もうちょっとだけ、君の友達でいさせて下さい。

君を好きになったのは、中1の夏。

どんだんカツコよくなっていく君に、あたしはただただ見とれてた。

「萌愛、何ポーっとしてんだよ」

「あっ、ごめん、有亮」

「別にいいけどさ。ってか、ごめん。お前も試合したいよな。別に、マネージャーするために入ってきたわけじゃないのに」

「いいよ。みんなが楽しく野球できるんだったら。見るのも楽しいよ」

「でも、軽い怪我でよかったね。もうちょっとで大会だからさ。有亮、ちゃんと気をつけてね。有亮は、ウチの大事なピッチャーなんだから」

「試合に出れるかどうかもわかんねえよ。俺、まだ1年だし。山内先輩とか、超ウメエんだ。俺、まだまだだなあって。でも、頑張るよ」

ウチの学校は、人数が少なくて、それなのに野球部の部員の数もつと少なくて、だから、マネージャーなんてつかなくて。

代わりにあたしがやってる。

3年生はこの夏の大会で引退で。みんな、3年生に思い出を残そうと必死だった。

だから、1年は余裕でベンチ入り。有亮にも出番があるようなことを、さつき先生から聞いた。

「うん。有亮ならできるよ」

「ありがと。俺、萌愛のために頑張るからさ、萌愛も、応援しててなんか、グサってきた。有亮が急に、大人っぽくなった気がした。」

この時から、君が好きになったのは、友達としてじゃなく、男の子として。

君を好きになった日。(後書き)

萌愛の恋はどうなっていくんでしょうか。

まだまだ未熟な私ですが、これからも、どうぞよろしくお願いします。

大宮アリス

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2473i/>

---

2人、片思い

2010年10月28日07時30分発行